

平成20年度 いいたてヘルパーステーション訪問介護事業報告書

1. 基本方針

ご利用者の尊厳、基本的人権を尊重し、ご利用者の可能な限りその人らしさの能力に応じた日常生活が送れるよう、限られた時間で丁寧な介護サービスを提供してきた。また、専門職としての自覚を持ち、ご家族やご利用者の方にも相談等、介護の方法などアドバイスを行ってきました。

2. 重点事業項目

(1) ご利用者のニーズ把握や課題分析

ケアプランに基づき、当ステーションにおいてケア会議を持ち、ご利用者の持っているニーズの把握や問題等を、ご家族の協力を得、分析しサービス提供に繋げてきた。

細かい配慮を要する方においては、当ステーション内において連絡ノートを活用し次回の訪問に繋げてきた。

(2) ヘルパーとご利用者及び介護者間との連絡ノートの活用

連絡が取りにくい家族や介護者に対し他事業所間との、連絡ノートを活用し、コミュニケーションを図ってきた。また、ご利用者個人のケース記録表を置き、連絡、状況等の把握に活用してきた。

(3) サービス内容の質の強化と統一

よりきめ細やかなサービスを提供する為、月1回の定例会や、随時ミーティングを開き、サービス内容の確認を行ってきた。定例会においては、介護技術や身近なケアにおける統一を図りヘルパーの心得や注意点などを題材にあげ質の強化に努めてきた。

(4) 各関係機関との連絡調整及び包括支援センターとの連携

ご利用者の変化や要望などについて、関連機関と連絡を取り合い、また、地域ケア会議にも出席し、より良いケアに繋げるよう連携を図ってきた。

(5) 身体障害者及び知的障害者（支援費）対象の訪問活動

村との連絡調整を密にし訪問活動を行ってきた。また、ご利用者とのコミュニケーションを図ると共に、そのご家族及び介護者の話を聞き負担軽減に努め、サービスの提供に心がけ支援してきた。訪問看護事業所を利用している方もおり、連絡ノートが状態の把握にも活用された。

(6) 反省及び課題

① 訪問の移動時間にゆとりを持って移動できるようにする。

訪問先でアクシデントなど時間がかかってしまい、次の訪問先に時間通りに入れない時などは、電話連絡しその旨を伝える。

② ご利用者にとどのようなサービスをすればいいか、状態の変化に合わせ援助計画を立てる。また、ひとり一人のご利用者さんの体調の変化など細かい点に気を配れるようにする。

③ ご利用者の求めているサービスができていたか。また、満足して頂けたか自分のサービス提供を再度確認してみる。

④ 2・3度訪問してくると慣れてしまい、言葉づかいなど、配慮にかけた言動にならないように注意する。

これらの反省を踏まえ、より良いサービスの提供ができるよう、次年度の課題とする。

派遣世帯（平成21年3月31日現在）

※（ ）は重複の方

	区 分	派遣世帯数	区 分	派遣世帯数	合 計
介護保険	寝たきり	11 (10)	一人暮らし	4	26世帯
	老夫婦	5 (2)	認 知	16 (11)	
	その他	4	要支援	3	
村委託	支援費	6			6世帯

3. 利用状況

(1) 介護保険利用者状況

月	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	身体介護	家事援助	複合	合計	稼働日数	1日平均利用数
4	5	0	13	4	5	3	30	225	77	62	364	30	12.1人
5	5		15	4	5	3	40	214	79	58	351	31	11.3人
6	5	1	13	4	6	3	32	204	98	54	356	30	11.9人
7	6	7	13	4	7	3	40	279	68	60	407	31	13.1人
8	6	8	11	5	6	4	40	265	52	59	376	31	12.1人
9	6	7	9	6	5	4	37	266	50	56	372	30	12.4人
10	6	5	11	3	6	5	36	324	60	61	445	31	14.4人
11	6	5	11	5	6	5	38	312	75	50	437	30	14.6人
12	5	1	10	5	6	5	32	293	46	56	395	26	15.2人
1	4	3	8	5	6	5	31	249	32	74	355	25	14.2人
2	3	4	8	5	5	5	30	246	35	76	357	29	12.3人
3	3	3	8	4	7	5	30	243	30	84	357	29	12.3人
合 計								3,120	702	750	4,572	353	13.0人

(2) 自宅入浴 入浴申請者14名

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	1日平均利用数
入浴回数	46	38	55	39	44	52	26	50	46	32	21	35	484	1.5人
稼働日数	25	27	26	26	27	25	27	26	26	27	25	26	313	

(3) 支援費ホームヘルパー訪問利用者状況（村委託）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均利用数
身体介護	48	45	80	96	79	44	47	96	48	98	76	104	861	71.8人
家事援助	33	34	34	28	27	13	12	31	11	28	9	14	274	22.8人
合計	81	79	114	124	106	57	59	127	59	126	85	118	1,135	94.6人

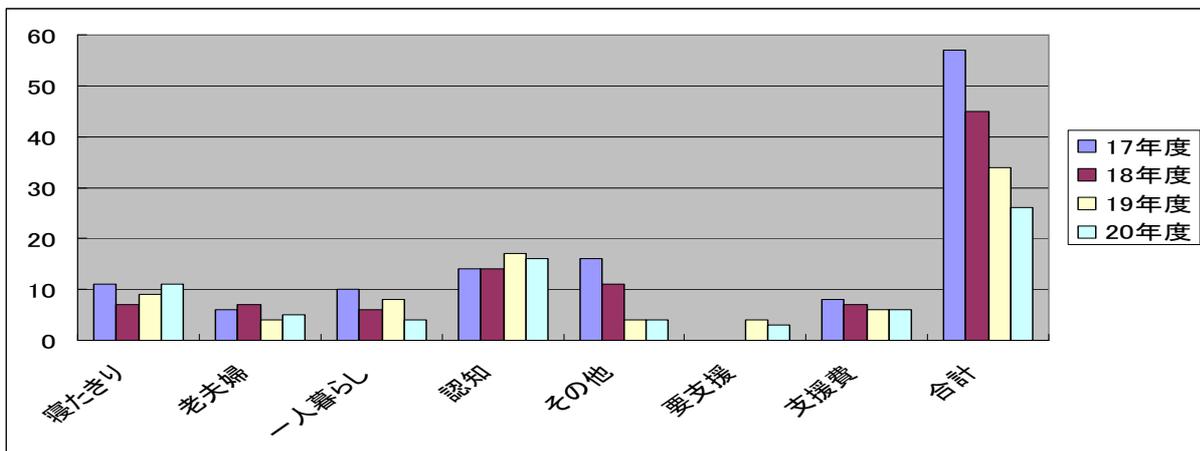
及び 年度に けて
 計画に 行われて ましたが、訪問先からの移動の 、 がなくなりご利用者に をお けしたこともあるので、 れる 合は、 次の訪問先に連絡を入れ、 頂くようにしたいと います。

身体介護においては、丁寧なサービス提供に心がけ、 浴・足浴などこまめに行い、介護技術においても統一されつつあるとこ です。また、ご利用者の 細な 出 事を のがさない に し、次回の訪問に繋げていけるように当ステーションでの申し送りを し、ご利用者やご家族の える みや問題等にも できる よう、 をもって対応してきたいと います。

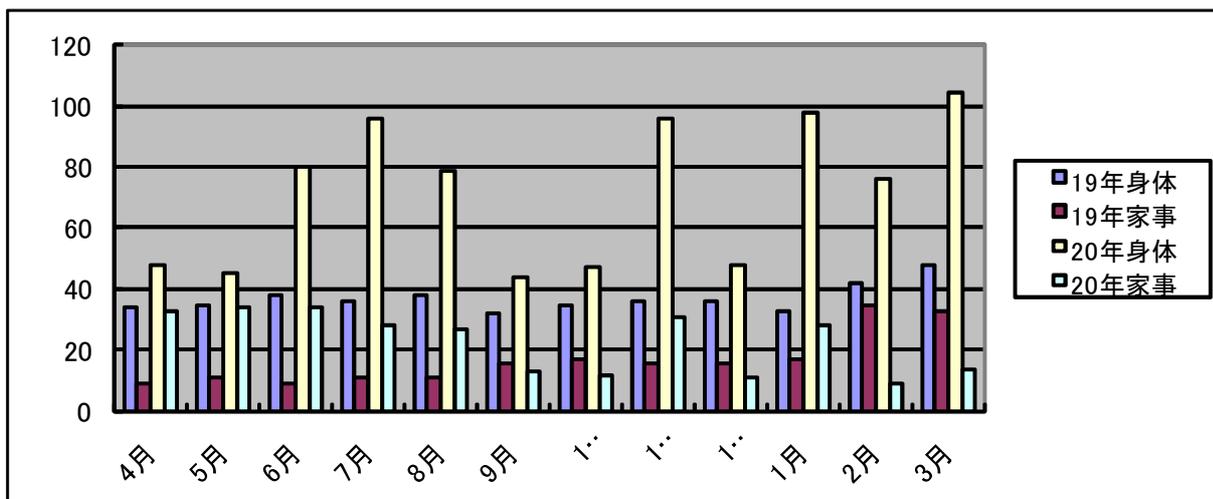
また、一人暮らしの方の訪問では、地域の方や包括支援センター等の機関との連携を図り、 りや 心して生活できるように支援して行きたいと います。

定例会においては、さらに統一したケアが行えるように質の い介護技術を 強 し、 においても、ご利用者の年 にあった、 まれる 材、調 方法を 強 し、統一したサービスを提供できるようにしていく。

派遣世帯の利用者数の 移



支援費ホームヘルパーの利用者数



1. 基本方針

看護職 及び介護職 が、ご利用者個 の身体状況に応じ、 つ な入浴 サービスを提供してきました。

2. 重点事業項目

- (1) つ入浴 の統一を図るため入浴 ニュアルを活用し、その 度確認しながら行 ないました。その 事 なく行えました。
 - (2) のため、機材の した をしました。また、職 も自分 が、 介者 になら よう、 い、うがい、 の スク等、 して行いました。 合の い職 については、 せ に して頂き体調 を に整えてきました。
 - (3) 入浴にあたっては、 の介助として常に しい会話を心がけ、ご利用者自身や家 族の方にも が く られるように、言葉遣いにも注意しながら行うことができました。
 - (4) 気分を わって頂くために、入浴 の を え、ご利用者の要望に応じてきま した。
 - (5) 月の定例会に いて、ご利用者の 状態の 常や家族の介護 れ等を把握し、 宅支援事業所にも やかに連絡するなど、その 度行ってきました。
 - (6) お し入浴は、4 のご利用者がありました。現在も2名の方 には、 して利用頂 いております。 年もお し入浴は したいと います。
 - () 訪問時間の変 について、 の連絡にて確認し、 を得て変 しましたが、アンケ ート調 で”時間の変 はして しくない”という回 が1 ありましたので、 とも の注意を いながらサービス提供をして行きたいと います。(調 の から、 の方は の時間にお いしたいとの 望でした。)
- 職 の 合により変 していた 分もあるので、サービス になら よう、 く反 省しながら、ご利用者が 体であることの意 に反することのないように再度確認し合 いました。

3. 事業内容

入浴提供にあたっては、ご利用者の心身の状況や家族からの聞き取りにより、サービ ス提供を しました。

- (1) 看護職 によるバ タル クや 事 取の聞き取り等を行い、ご利用者の体調 良時には、
 - ①ご本人と家族と相談をする。
 - ②入浴時間を する。
 - ③ を るめにする。
 - ④ は行わない。また、入浴を した 合は、 せ 、本人及び家族と相談し、 な日に めて 入浴することを確認する。
- (2) 置を けられているご利用者(人 、 う 、 置 テーテル) が えてきましたので、 に注意し、連絡ノートを活用しながら、 機関・訪問看 護と連携を密に図りながら提供してきました。

4. 20年度利用状況

月	障がい者	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	稼働日数	利用数	1日平均利用数
4			0	4	3	7	14	17日	37人	2.2人
5			0	4	3	7	14	18日	43人	2.4人
6	1		0	4	3	6	14	16日	38人	2.4人
7	1		0	5	3	7	16	18日	48人	2.7人
8	1		0	5	2	6	14	16日	49人	3.1人
9	1		1	5	2	7	16	18日	51人	2.8人
10	1		0	5	4	8	18	18日	64人	3.6人
11	1		1	4	3	8	17	16日	46人	2.9人
12	1		1	3	4	7	16	17日	33人	1.9人
1	1		1	4	4	8	18	16日	34人	2.1人
2	1		1	2	5	7	16	16日	40人	2.5人
3	1		1	2	7	8	19	18日	52人	2.9人
合計	障がい者	10					192	204日	535人	2.6人
	要介護者			6	47	43				

ご利用者で 年度 になられた方は4名でした。また、現在の利用者は17名です。 年 と すると稼働日数では4日 ぐ、 利用数では59名の方が ぐ入浴できました。 年度より、重度障がい者の方も入浴を行うようになり利用者の に繋がりました。 ご利用者等と き合いながら、状態に応じた入浴をこれからも けていきたいと います。

